

令和4年度（2022年度）

事業計画書

自 令和4年（2022年）4月 1日

至 令和5年（2023年）3月31日



一般財団法人国際都市おおた協会

Global City Ota Cooperation Association

目次

◆はじめに.....	1
◆事業方針.....	2
◆事業体系.....	3
◆重点事業.....	4
◆事業計画.....	5
1 多文化共生の推進に関する事業（定款第4条第1号関係）.....	5
2 国際交流の推進に関する事業（定款第4条第2号関係）.....	7
3 国際人材育成に関する事業（定款第4条第3号関係）.....	8
4 国際協力に関する事業（定款第4条第4号関係）.....	8
5 情報収集、調査研究及び広報（定款第4条第5号関係）.....	9
6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業（定款第4条第6号関係）.....	10
7 その他事業（定款第4条第7号関係）.....	11

記載上の注意事項

●予算額について

予算額は、職員人件費等の共通事業費を除いた事業費のみを記載しています。

●事業区分について

予算の性質に応じて以下の3つの事業に区分し、事業名の上に記載しています。なお、事業内容によっては複数の区分に該当する場合があります。

（補）… 大田区からの補助金で行う事業

（委）… 大田区からの委託事業

（自）… 協会の事業費収入等で行う自主事業

●新規・重点事業について

令和4年度からの新規事業には「**新規**」、一部新規の事業には「**一部新規**」、令和4年度の重点事業には「**重点**」と記載しています。

はじめに

一般財団法人国際都市おおた協会（以下「協会」という。）は、平成29年12月の設立以来、大田区が掲げる「国際都市おおた宣言」の一翼を担う組織として、多文化共生の実現に向けて様々な活動を行ってきました。令和4年度は、事業開始から5年目を迎える節目の年であり、令和4年4月に蒲田地区に新設された「おおた国際交流センター（以下「センター」という。）」内に協会事務所が移転する飛躍の年でもあります。

国内で新型コロナウイルス感染症が拡大し、最初の緊急事態宣言が発出されてからまもなく2年が経ちます。区内の外国人人口はコロナ前に比べると減少しているものの、未だに多くの外国人住民がコロナを理由とした様々な問題を抱えており、その問題はますます複雑化・高度化してきています。また、昨年度出現したデルタ株やオミクロン株などの影響により、海外からの新規入国の制限と緩和が幾度となく繰り返される状況が続いています。そのため、訪日外国人が極めて少ないだけでなく、今後の人口動態にも見通しが持てない状況が生じています。令和4年2月に発表された国際協力機構(JICA)による最新の調査では、2030年に政府が目標とするGDPに達するためには、419万人の外国人労働者が必要と言われており、現行の受け入れ方式では63万人が不足する、と指摘しています。また、少子高齢化が進む日本が今後「選ばれる国」となるためには、とりわけ在住外国人の労働環境の改善や生活支援の充実が重要である、と述べられています。

そのような状況下、協会は、センターの開設を、新たなステージに挑戦する大きな契機と捉えています。センターは、多言語相談窓口及び集会室の機能を有する「大田区多文化共生推進センター」、新たに設ける情報・交流コーナー、協会の事務所機能を集約し、区民にとってより身近な国際交流施設を目指しています。また、蒲田地区は区内外国人人口が最も多く、羽田空港へのアクセスにも優れ、大田区の観光・産業拠点に近接していることから、センターが担う「多文化共生の中核拠点」としての役割は地理的にも大きいと言えます。

コロナ禍以降、様々な事業の中止や縮小を余儀なくされましたが、協会は従来の実施形態や規模等を見直すことで、「with コロナ時代」に合った様々な事業を着実に実施してきました。そういった経験を今後も蓄積していくとともに、日々刻々と変わる社会状況を的確に捉え、利用者本位のサービスを今後も模索していきます。

また、昨年7月に大田区から発出された「持続可能な自治体経営に向けた取組方針」では、ポストコロナを見据えた外郭団体の役割や事業移管等について言及されており、協会への期待や果たすべき役割がさらに増大しています。協会は、区の外郭団体としての責務、そして「国際都市おおた」の担い手としての役割を常に念頭に置き、ボランティア、地域、区、関係機関等と連携・協力しながら更なる成長と歩みを進めてまいります。

事業方針

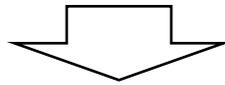
「第1次中期経営計画～GOCA スタートアッププラン～」(令和2～5年度)

【経営理念】

国際都市おおた協会は、新たなステージに向けてはばたく「国際都市おおた」の一翼を担い、地域の様々な力を結集して、多様な文化や価値観が共生する社会の実現をめざします。

【経営方針】

- 方針1 外国人住民が安心して暮らせるための支援を行います
- 方針2 区民の参画と協働を促進して交流を育みます
- 方針3 自立した経営体制を構築します



事業方針1 中期経営計画の着実な執行

コロナの出現によって社会情勢や生活環境は大きく変化していますが、協会が実施する事業においては、感染対策を最大限講じながらも、状況に応じて実施形態や規模等を柔軟に変えることで、コロナ禍であっても「第1次中期経営計画～GOCA スタートアッププラン～」を着実に執行していきます。そして、協会職員一丸となって経営理念の実現及び組織の持続的な成長をめざします。

事業方針2 地域連携等を通じた多文化共生の拠点及び地域づくり

当協会の強みであるコーディネート力と、新たな多文化共生の中核拠点であるセンターの機能を活かし、多様な主体を結び付け、地域課題の解決及び地域の活性化につなげていきます。とりわけ、地域連携、区外団体との協働、多言語相談の運営強化、ボランティアの発掘・育成等を推し進めることで、地域における多文化共生意識の醸成・定着を図ります。また、文化や価値観等の様々な違いを理解し、受容しあえる居場所の提供を目指します。

事業方針3 外国人から選ばれる「国際都市おおた」の実現に向けた仕組み作り

コロナ禍並びにコロナ収束後を見据えた外国人の動向や実態に注視しつつ、外国人住民に寄り添い、互恵的な関係づくりをめざします。また、外国人住民が持つ知見や能力を発揮できる仕組み作りに努めます。そして、外国人が地域社会の担い手であることを今まで以上に積極的に明示・発信することで、外国人から選ばれる「国際都市おおた」をめざします。

事業方針4 自主事業の拡充

区の外郭団体としての役割、事業の目的、効果、採算性等を踏まえ、協会の機動力と柔軟性を活かした区の補助金を前提としない自主事業を昨年以上に拡充し、自主財源で多様な事業を展開できる自立した経営体制の構築を目指します。

事業体系

1 多文化共生の推進に関する事業

(定款第4条第1号関係)

- (1) 相談・情報提供
- (2) 通訳・翻訳
- (3) 日本語等の学習支援
- (4) 災害時外国人支援

2 国際交流の推進に関する事業

(定款第4条第2号関係)

- (1) 地域における国際交流
- (2) 海外都市との交流

3 国際人材育成に関する事業

(定款第4条第3号関係)

- (1) 国際交流ボランティアの活躍支援
- (2) 国際交流団体の活動促進

4 国際協力に関する事業

(定款第4条第4号関係)

- (1) 国際協力の意識啓発
- (2) 小さな国際協力

5 情報収集、調査研究及び広報

(定款第4条第5号関係)

- (1) 情報収集
- (2) ホームページの管理・運営
- (3) 広報紙の発行
- (4) 公式 SNS による情報発信
- (5) 「国際都市おおた」の啓発

6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業

(定款第4条第6号関係)

- (1) 多言語情報紙の作成
- (2) 会議室の運営・管理
- (3) 情報・交流コーナーの活用・運営
- (4) 就労・定着支援

7 その他事業

(定款第4条第7号関係)

- (1) 会員募集
- (2) 広告募集
- (3) 寄附募集

重点事業

【重点事業1】多言語相談（P5）

協会の新たな拠点となるセンターの強みを最大限生かしつつ、区と連携強化を図りながら、多言語相談業務の更なる充実を図ります。コロナ禍の影響で増加している外国人住民からの多様で複雑な相談に対し、オンラインツールを活用する等、相談者の状況やニーズに合った相談業務・情報提供を行っていきます。

【重点事業2】日本語講座の開催（P6）

日本語が理由で様々な問題に直面している外国人住民や日本語を学びたい外国人住民を支援するため、これまで実施してきた「初級日本語講座」、「学校プリントを読もう」、「マンツーマン語学レッスン」など、受講者のニーズに応じた多様な学びの場を今年度も引き続き提供していきます。また、「おおたこども日本語教室」を含む幼児期の日本語学習支援を継続しつつ、学齢期の子ども達を対象とした日本語学習支援も拡充していきます。

【重点事業3】子どもと保護者の支援（P5、6、7）

センターへの移転を契機とし、外国につながるのある子どもやその保護者を対象とした支援を強化します。既存の事業に加えて、ボランティアと連携した学習支援や多文化や国際理解に親しめる居場所づくりを推進し、次代を担う子どもたちを地域ぐるみで育てていく機運醸成へとつなげていきます。

【重点事業4】多文化共生の担い手育成と活躍支援（P5、6、8）

外国人住民への日本語学習支援、通訳・翻訳、子ども学習支援、災害時支援等、多文化共生社会の実現において求められる様々な分野のボランティアの発掘・育成を着実にを行います。また、センターを拠点として、区民が能動的に活動できるよう、ボランティアの発掘、養成、活躍支援（活動や研鑽の機会及び場の提供、ボランティア同士の交流の場づくり、活動後のフォローアップ等）までの一連の道筋をつくります。

【重点事業5】情報発信の強化（P9）

従来の広報媒体による情報発信に加え、相談窓口や情報・交流コーナーも活用するなど、新たな拠点の長所を活かしたより一体的・効果的な情報提供や広報を行います。また、大田区の中心地である蒲田地区の立地を活かし、公民連携の視点による、区や関係機関と連携を深めた広報を検討していきます。そして、協会やセンターの認知度を高めることで、協会事業への参画者を増加させ信頼関係を構築し、協会の活動を支えてくれるサポーター（賛助会員）の拡大にもつなげます。

事業計画

1 多文化共生の推進に関する事業（定款第4条第1号関係）

（1）相談・情報提供【予算額：13,597,389円】

事業名	事業概要											
(補) 重点1 ①多言語相談・生活情報の提供	○一般相談 令和4年4月11日からセンターに相談窓口を設置し、多言語で生活相談や情報提供を行います。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>英語</td> <td>月・火・水・金曜日</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">10時～17時</td> </tr> <tr> <td>中国語</td> <td>月・火・木・金曜日</td> </tr> <tr> <td>タガログ語</td> <td>月・金曜日</td> </tr> <tr> <td>ネパール語</td> <td>水曜日</td> </tr> <tr> <td>ベトナム語</td> <td>木曜日</td> </tr> </table>	英語	月・火・水・金曜日	10時～17時	中国語	月・火・木・金曜日	タガログ語	月・金曜日	ネパール語	水曜日	ベトナム語	木曜日
	英語	月・火・水・金曜日	10時～17時									
	中国語	月・火・木・金曜日										
タガログ語	月・金曜日											
ネパール語	水曜日											
ベトナム語	木曜日											
○専門相談 弁護士による法律相談を行います。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>第1・第3日曜日</td> <td style="text-align: center;">13時～17時 (事前予約制)</td> </tr> </table>	第1・第3日曜日	13時～17時 (事前予約制)										
第1・第3日曜日	13時～17時 (事前予約制)											
○情報提供 区内に転入してきた外国人に対し、日本の生活習慣等の情報提供を行い、地域での円滑な生活をサポートします。												
(補) 重点1、3 新規 ②保護者への情報提供	○小学校入学前オリエンテーション 外国人の保護者を対象に、日本の学校生活や入学前の準備等に関する説明会を行い、日本の小学校に対する知識の向上と不安の軽減を図ります。 [日程]令和5年1月頃予定											

（2）通訳・翻訳【予算額：4,510,060円】

事業名	事業概要
(補) ①区への通訳派遣及び翻訳の協力	区からの依頼に応じて、区施設への通訳派遣及び行政情報の翻訳・校正を行います。
(補) ②区提出文書の翻訳	多言語相談窓口において、外国人住民が区の行政手続で提出する外国で発行された証明書等の文書の翻訳を行います。
(自) 重点4 ③ボランティア通訳・翻訳サービスの実施	外国人住民等の依頼に応じて、ボランティアによる通訳の派遣及び文書の翻訳を行います。

(3) 日本語等の学習支援【予算額：9,921,842円】

事業名	事業概要
(補・自) 重点2 ①日本語講座の開催	○初級日本語講座 ひらがなとカタカナの読み書き、簡単な日常会話など、生活上の基本的な日本語を学ぶための講座を開催します。 [日程] 令和4年5月～6月、10～11月頃予定(全8回×2期)
	○日本語講座「学校プリントを読もう」 外国人の保護者を対象に学校プリントを読むときのコツや学校特有の単語の意味等を学ぶための講座を開催します。 [日程] 令和5年2月～3月頃予定(全5回)
	○おたこども日本語教室 不就学・未就学の子どもを対象に日本語教室(蒲田・大森)を開催し、小中学校へのスムーズな就学をサポートします。 [日程] 通年実施(週3回・在籍期間は最長6か月)
	○マンツーマン語学レッスン 外国人住民又は地域住民とボランティアをマッチングし、日本語学習や外国語学習をサポートします。 [日程] 通年実施
(補) 重点2、4 ②日本語ボランティア養成講座の開催	○日本語ボランティア養成講座(応用編) 区内のボランティア日本語教室にて活動している支援者や日本語ボランティア入門講座の修了者を対象としたスキルアップ講座を開催します。 [日程] 令和4年8月～9月頃予定(全3回)
(補) 重点3、4 新規 ③子どもの学習支援	○こども学習支援ボランティア養成講座 外国人の子どもの学習支援を行うボランティアを養成するための講座を開催します。 [日程] 令和4年6月～7月頃予定(全5回)
	○夏休み学習教室 養成講座の修了者が、外国人の子ども向けに夏休みの宿題や自由研究のサポートを行います。 [日程] 令和4年8月頃予定(全5回)
	○こども学習支援教室 養成講座の修了者が、外国人の小学生に対し、日々の宿題やテスト勉強のサポートを行います。 [日程] 令和4年9月～12月頃予定(全10回) 令和5年1月～3月頃予定(全10回)

(4) 災害時外国人支援【予算額：290,423円】

事業名	事業概要
(補) ①災害時要支援外国人相談窓口の体制の確立	センターへの移転に伴う新たな災害時要支援外国人相談窓口の円滑な設置・運営に向けて、令和2年に作成した「設置・運営マニュアル」のアップデートを行います。
(補) 重点4 ②災害時外国人支援ボランティアの養成	災害時に通訳・翻訳等で外国人支援を行うボランティアを募集・登録し、スキルアップのための講座・訓練を行います。 [日程] 令和4年6月、9月、10月、令和5年2月頃予定(シミュレーション訓練1回、講習会計3回)

2 国際交流の推進に関する事業（定款第4条第2号関係）

（1）地域における国際交流【予算額：396,471円】

事業名	事業概要
（補） ①日本語でスピーチの開催	日頃の日本語学習の成果を発表する場を提供し、日本語学習者や日本語ボランティア等のモチベーション向上を図るとともに、地域交流及び相互理解を促進します。 [日程]令和4年10月頃予定 [会場]未定
（補） 新規 ②多文化交流会の開催	○0ta スポーツで国際交流 スポーツを通じた外国人住民との交流会を開催し、相互理解と顔の見える関係づくりにつなげます。 [日程]令和4年12月頃予定 ○0ta 多文化ファミリーサロン（仮称） 地域における多文化理解の促進を目的として、国際交流ボランティアの中で実行委員会をつくり、地域に住む子ども達やその保護者向けに国際交流イベントを開催します。 [日程]令和4年7月、8月、9月、11月、令和5年1月、3月頃予定（全6回）
（補） ③ホームビジットイベントの実施	○ホームビジットイベント 外国人留学生などが日本人の家庭を訪問し、日本人の生活文化を体験するとともに、交流を通して相互理解を図ります。 [日程]令和4年8月頃予定
（自） 新規 ④地域と連携した事業の開催	○GOCA カフェ（にほんごではなそう） 地域交流・国際交流の一環として、外国人住民と地域住民が定期的集い語り合う場を提供します。 [日程]令和4年5月～令和5年3月頃予定

（2）海外都市との交流【予算額：0円】

事業名	事業概要
（補） 姉妹都市等との交流事業への協力	区が行う姉妹都市や友好都市等との交流事業の実施に協力します。

3 国際人材育成に関する事業（定款第4条第3号関係）

(1) 国際交流ボランティアの活躍支援【予算額：356,179円】

事業名	事業概要
(補) 重点4 ①国際交流ボランティアの募集・登録	国際交流ボランティアを募集・登録し、協会事業を中心に様々な場面での活躍につなげます。
(補) 重点4 ②スキルアップ講座の開催	○ファシリテーション講座 JICA 海外協力隊や海外駐在歴のあるボランティアが、自己の経験を活かした講座等を地域の中で円滑に行えるよう、ファシリテート能力を高めるための講座を開催します。 [日程] 令和4年5月頃予定（全2回）
(補・自) 重点4 ③ボランティアグループの形成・活動	○外国人取材記事「隣の外国人」の作成 国際交流ボランティアの中で実行委員会をつくり、地域で活躍する外国人住民の取材記事を作成します。 [発行回数] 6回予定 ○ボランティア交流会 国際交流ボランティア同士の連携や親睦を深めるため、交流会を開催します。 [日程] 令和4年4月頃予定
(自) 重点4 ④語学講座の開催	外国人の国際交流ボランティアを講師とした語学講座を開催します。 [日程] 令和4年8月～9月、令和5年1月～3月頃予定（全8回×2期）

(2) 国際交流団体の活動促進【予算額：0円】

事業名	事業概要
(補) 国際交流団体との連携・協力体制の強化	センターを拠点として、国際交流団体との連携・協力体制の強化、地域における国際交流活動の活性化に向けた方策の検討・実現を図ります。

4 国際協力に関する事業（定款第4条第4号関係）

(1) 国際協力の意識啓発【予算額：0円】

事業名	事業概要
(自) 重点4 国際協力・理解講座講師の紹介	学校や団体からの希望に応じて、主に「ファシリテーション講座」の受講者をボランティア講師として紹介します。

(2) 小さな国際協力【予算額：7,780円】

事業名	事業概要
(補) 使用済み切手等の寄付	使用済み切手や書き損じはがき、外国のコイン等を収集し、開発途上国において教育や医療等の支援活動を行っている団体に寄付します。

5 情報収集、調査研究及び広報（定款第4条第5号関係）

（1）情報収集 【予算額：0円】

事業名	事業概要
(補) 重点5 他団体の交流・連携を通じた情報の収集	(一財) 自治体国際化協会や(一財) 東京都つながり創生財団等の他団体との交流・連携を通して、多文化共生や在住外国人に纏わる最新情報(人口動態、施策、統計データ等)を収集します。

（2）ホームページの管理・運営【予算額：1,134,933円】

事業名	事業概要
(補) 重点5 ホームページによる情報発信・情報公開	ホームページ(https://www.ota-goca.or.jp/)で協会活動の情報発信及び法人情報の公開を行います。

（3）広報紙の発行【予算額：174,958円】

事業名	事業概要
(補) 重点5 ①「GOCA ニュース from おおた」の発行	ニュースレター「GOCA ニュース from おおた」を発行し、協会の活動内容やイベントの様子などを広く周知します。 [発行回数] 4回予定(令和4年6月、9月、12月、令和5年3月)
(補) 重点5 ②リーフレットの発行	協会活動の周知、知名度向上のため、協会事業の概要を掲載したリーフレットを発行・配布します。

（4）公式SNSによる情報発信【予算額：0円】

事業名	事業概要
(自) 重点5 Twitter等の運用	Twitter、Facebook、Instagram、LINE公式アカウントを運用し、センターに関する情報や協会が開催するイベント・講座情報、災害発生時の緊急情報などを随時発信します。

（5）「国際都市おおた」の啓発【予算額：418,000円】

事業名	事業概要
(補) 重点5 新規 啓発グッズの製作及び活用	「国際都市おおた」をPRするためのグッズを製作し、協会の事業やイベントなどで活用することで、区民の多文化共生意識の啓発やセンターの認知度向上を図ります。

6 大田区及び他の公共機関等から受託する事業（定款第4条第6号関係）

（1）多言語情報紙の作成【予算額：7,364,280円】

事業名	事業概要
（委） 「Ota City Navigation」 の作成	外国人住民のための多言語情報紙「Ota City Navigation」を作成します。 〔発行回数〕年8回発行予定 〔言語〕やさしい日本語、英語、中国語、タガログ語、ネパール語、ベトナム語

（2）会議室の運営・管理【予算額：441,754円】

事業名	事業概要
（委） 新規 会議室の貸館業務	国際交流団体等が実施する各種イベントや集会等においてセンターの会議室を貸し出し、国際交流活動や地域活動の増進へとつなげます。 〔日程〕通年（ただし、12月29日～1月3日を除く）

（3）情報・交流コーナーの活用【予算額：1,320,000円】

事業名	事業概要
（委） 重点5 新規 情報・交流コーナーにおける企画展示	SDGs や災害など、その時々テーマに沿った写真や実物を定期的に展示し、センター来訪者の多文化共生や国際交流に係る学びや意識啓発を促します。 〔日程〕4回実施予定

（4）就労・定着支援【予算額：434,060円】

事業名	事業概要
（委） 介護の日本語講座の開催	外国人が福祉施設で働くために必要な日本語やマナー等を学ぶ講座・ワークショップを開催し、定着支援を行います。 〔日程〕未定（全8回予定）

7 その他事業（定款第4条第7号関係）

（1）会員募集【予算額：18,483円】

事業名	事業概要
（自） 賛助会員の募集	協会の目的に賛同し、活動を支援してくれる個人及び法人・団体の賛助会員を募集します。

（2）広告募集【予算額：0円】

事業名	事業概要
（自） 「GOCA ニュース from おおた」への広告募集・掲載	協会が発行するニュースレター「GOCA ニュース from おおた」に掲載する民間事業者の広告を募集します。

（3）寄附募集【予算額：0円】

事業名	事業概要
（自） 寄附金の募集	協会の経営基盤強化のため、広く一般に寄附金を募集します。